

2026年5月25日

## 2026年度賃上げについて

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、従業員のエンゲージメント向上及び物価上昇等の社会環境変化に対応するため、2026年度について3年連続となる賃上げを実施することといたしましたので、お知らせします。

当行では、人的資本が企業価値の源泉であるとの認識のもと、2026年4月よりスタートした中期経営計画「MCP 2/3」の重要戦略の一つとして「組織・従業員の力の最大化」を掲げ、高度な専門性を有する人材育成の強化などに向けた人的資本投資を一層加速していく方針としております。

2026年度の賃上げは、こうした方針のもと実施するもので、賃上げ率は物価上昇率などを踏まえ、平均7%超の水準といたしました。

なお、当行では賃上げに加え、地域の未来を担う優秀な人材の確保に向け、2026年4月入行の大卒者初任給を最大31万円（住宅手当含む）に引上げております。

当行では今後も人的資本経営の強化に努め、地域経済・社会への更なる貢献を目指してまいります。

### 《賃上げの概要》

対象者	約1,900名
賃上げ率	平均7.2%（ベースアップ平均約3%、賞与含む）

\* 賃金引上げの配分方法等については従業員組合との協議を経て正式に決定する予定です。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
人事部 畑 大雄、米沢 武史  
TEL (048) 641-6111（代表）